広報
急流と鍾乳洞の里「球磨村」
Kuma Village Public Relations

くまむら

4
2013.4.No.245

平成25年度　施政方針／当初予算

渡小卒業式・入学式／一勝地小卒業式・入学式／球磨中入学式

楮木丸が生まれ変わる
一勝地温泉かわせみに足湯が完成

昨年10月をもって船頭を引退された求戸川八郎さんが使っていた渡し舟の楮木丸が、3月24日、足湯として生まれ変わりました。

楮木丸は、足湯として生まれ変わるために球磨川下りで修繕と防腐加工が行われ、一勝地温泉かわせみに運ばれてきました。この楮木丸の足湯は、入り口横に設置され、誰でも無料で入ることができ、渡し船の足湯ということで一味違った気持ち良さを味わうことができます。ぜひ楮木丸の足湯に癒されにお越しください。お待ちしています。

4月の目次 - CONTENTS -

平成25年度　施政方針／当初予算　3
渡小卒業式・入学式 一勝地小卒業式入学式　10
球磨中入学式 教職員人事異動　11
Kuma Village Topics　12
新しい大無田地蔵堂が完成／三球連球技大会／坂本憲二先生の料理講習会／椎茸の駒打ち体験／温泉棟屋根改修工事と足湯が完成／ふれあいサロンボランティア研修会／くまモンがこがね保育園に登場／生涯学習講座開講式／柴立姫神社大祭／ＪＲ九州ウォーキング／里山散策と山菜摘み体験／こがね保育園児が稚鮎を放流
球磨村役場人事異動　15
情報の窓口　16
繁殖期の野鳥保護および指導取締強化月間となっています／健康づくりのお手伝いを行います／ＧＷ期間中の診療日程をお知らせします／九州大学公開講座の参加者を募集します／かわせみ物産館に農林産物を出荷しませんか／臨時職員を募集します／村営住宅２戸の入居者を募集します
18　球磨村の天然記念物＆文化財　series ⑩
19　球磨村社会福祉協議会
20　陽だまり
21　青年団 球磨太郎レシピ
22　本のある暮らし みんなの広場 戸籍の窓
23　人口・世帯の動き 各種相談日程 休日当番医　⑤月 行事予定　EVENT CALENDER　⑤月
24　Smile　～笑顔で輝く球磨人～ 編集後記

広報くまむら　4月号

急流と鍾乳洞の里「球磨村」

球磨村は熊本県の南部にあります。九州最大の鍾乳洞「球泉洞」や村の中央を球磨川が流れ、眼下に雄大なパノラマが広がる自然豊かな遊びの宝庫です。おだやかに、ゆるやかに、人と自然が調和した悠久のロマンが、今も受け継がれています。

今月の表紙

毎年、旧暦３月４日に開催される柴立姫神社の大祭には、村内外から多くの参拝者が訪れました。神事後には、お茶などが振る舞われ、にぎわいを見せていました。

（関連記事を14ページに掲載）

平成25年度
施政方針／当初予算

平成25年第1回球磨村議会定例会が、3月11日から15日までの5日間で開催され、柳詰村長より平成25年度の施政方針がありました。

人気を集める球磨川でのラフティング

日本棚田百選の松谷棚田

100年を超える歴史のある一勝地梨

球磨村長
柳詰正治

施政方針

私は、この一年間、決意と情熱を持って村民の皆さまの幸福実現に全力を注いできました。その間、村の各種行事、その他の多くの催しものについては、職員を始め関係各位のご協力によりいずれも盛会に進めることができました。

7月12日に襲った九州北部豪雨は、近年にない大規模な災害となり、大変な痛手を被ったところですが、人的被害がなかったことが不幸中の幸いでした。その災害対応については、迅速に対応しましたが、災害規模の大きさから、平成24年度補正予算での繰り越しと平成25年度新年度予算に計上し、2年がかりで災害復旧に取り組むこととしています。

昨年12月の衆議院選挙において自由民主党が3年ぶりの政権与党となり、安倍政権が誕生しました。2月26日には、日本経済の再生に向けて「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」により、長引く円高・デフレ不況から脱却し、雇用や所得の拡大を目指す取り組みの「日本経済再生に向けた緊急経済対策」に基づく平成24年度補正予算が成立したところであり、強い日本経済を取り戻すことが喫緊の課題とされています。このことは、私たち地方にとって最も切望してきた政策でもあり、村民生活の向上に着実につながるよう意を新たにしたところです。

私は新たなむらづくりを進めるにあたり、「力強いふるさと　躍進する球磨村」を目標として、平成21年度から平成30年度までの第5次球磨村総合計画に定められている、球磨村のむらづくり人づくりの指針を踏まえ、本村の現状と課題、目指すべき村の将来像と、これを実現するための基本的な方向を示す基本構想に基づき村政を進めていきます。

行政改革については、平成22年3月に策定した「行政改革大綱」に基づき、推進していますが、地方分権や権限移譲がさらに進められていく中で、これまでの改革の成果を踏まえ、さらにこれからの球磨村を大きく前進させるために、出来るだけスリム化し、効率的な行政システムの構築を進める必要があります。同時に、財政的にも収支の均衡を保ちながら、適正な行政水準を確保していくことも肝要です。そして長期的展望に立って、振興計画に基づいた適正かつ効率的な財政運営を進めていきます。

新年度予算では、限られた財源を、喫緊の課題である定住促進や農林業の振興などに重点的に配分しました。平成25年度政府予算案では、人件費の抑制を通じた地方交付税の削減や一括交付金の廃止による一般財源の減少と、扶助費などの義務的経費の増加により、財政の硬直化は益々避けられない状況です。特に、医療費や介護サービス給付費の削減は、急務であり、長期的計画で取り組まなければならない課題ですので、体制を整え、健康いきいき山村くまむらをつくるため全力で取り組んでいきます。

今後、地域と行政の協働を基本として、時代の動向や本村の将来を見据えながら、行動力と観察力を持って仕事に取り組み、職員ともども知恵を出し合い、英知を結集し、更に心を一つにして「チーム球磨村」として行動をともにし、村民の幸福のために全力で取り組んでいく決意です。

安全で快適な暮らしの環境づくり

昨年は、大雨による甚大な被害を受けました。渓流からの土石流の流出や河川の増水により村内のいたる所で道路が寸断され、村民の生活に支障をきたし、現在も復旧工事を行なっています。今回の経験からも、地域を守る消防団員の機動力や、防災力が必要不可欠であることを改めて痛感したところです。

平成25年度では、防災協力隊の組織の立ち上げによる新たな防災機能の充実と、地域における自主防災組織の推進を図りながら、常備消防の人吉下球磨消防組合との連携のもと、災害に強い村づくりに務めていきたいと思います。

球磨川河川改修に伴う宅地等水防災対策事業も、現在は、大坂間地区内の工事が進められていますが、併せて地域からの要望がありました老朽化した消火栓設備の改修を計画しています。その他、渡島田地区では熊本県において小川の築堤工事により小川橋周辺の水防災対策も進められています。また、国においても、渡地区の本流の流下対策、内水排水対策を考慮されています。

住民の暮らしの環境を快適なものにしていくには、生活基盤である道路の整備は大変重要なものです。その中で、小学生の登下校の安全対策として、平成25年度では渡小学校周辺の通学路に目立つ色での歩道ライン整備や、必要とされる箇所へのカーブミラーの設置を行い、交通安全対策に取り組むこととしています。

国道を寸断した土石流（神瀬地区）

災害に強い村づくりを推進していきます

村道渡大槻線と村道神瀬大岩線では、昨年の災害により決壊した箇所の復旧工事と併せて、必要とされる道路の嵩上げや、道路の拡幅工事を行なうこととしています。

その他にも、急峻な山々に囲まれた地域の住宅の安全確保対策として、急傾斜地崩壊対策事業を推進していますが、国・県への要望活動を継続して行っていきます。

神瀬上原地区は昨年の大雨で、土石流により集落内の谷川が氾濫し住宅への被害も発生しました。以前より集落上の山林において、県営事業の砂防工事を行う計画をされていましたが、用地の登記ができない状態でありましたので、平成25年度で土地の分筆測量を行い、早期着工に向け熊本県との協議を重ねていきたいと思います。

快適な暮らしの環境づくりについて、平成25年度に取り組む大きな事業は、渡一王子団地に隣接する事業所跡地を購入し、そこに若者定住促進住宅団地として、5戸程度の住宅を建設することとしていますが、村有住宅への入居希望者は多く、今後、地域活性化対策の大きな柱として定住促進住宅団地の整備を促進していきたいと考えています。

なお、次の計画として、一勝地地区における若者定住促進住宅団地の候補地を、球磨中学校グラウンド横の村有地を中心に、その周辺の農地を購入して住宅団地の整備を行う予定です。用地取得につきましては25年度で交渉に入ることとしています。

人が快適に生活するなかで、安定的な飲料水の供給は、大変重要なものです。現在、村内には、公共の簡易水道施設が4施設、地域で運営する簡易水道施設の3施設と、それぞれ独自の簡易給水施設を整備して給水している集落もあります。

現在のところ、簡易水道施設に関する拡張工事等の計画はありませんが、安全でおいしい水を安定的に供給できるよう、引き続き飲料水供給施設の衛生維持管理に務めるとともに、地域の水道組合等の飲料水供給の管理運営の存続に支援策を考えていきます。

環境面では「美しい村づくり」を進めていきたいと考えており、特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合へ加盟申請を行い、加盟承認されましたならば、球磨村を「日本で最も美しい村」として村内外へ発信し、球磨村のPRと知名度アップに繋げ、地域住民が自分自身の地域へ、より一層の愛着と誇りを持ち、住民が互いに助け合い地域を盛り上げる「共助のむらづくり」が前進するよう取り組んでいきます。

昨年度、新規事業として始めました「太陽光発電システム補助金制度」は、補正予算で追加がありましたように、申請件数が多い状況にあります。今後におきましては、国の新エネルギー対策を注視しながら、平成25年度では「総合エネルギー計画」を策定し、補助事業の活用など環境にやさしいエネルギー対策を計画的にかつ効率的に取り組んでいきます。

豊かで活力に満ちた産業づくり

本村の基幹産業は、農業と林業です。

農業では、農業者の高齢化と後継者不足による農地の耕作放棄地の対策が重要な課題となっています。農地流動化施策や新規就農者支援といった取組みを国・県と歩調を合わせながら継続的に実施し、営農指導にも力を入れ、農業者の所得向上に繋がる対策を講じていきたいと思います。

林業による村づくりの実現に努めていきます

林業においても取り組むべき課題があり、私は「林業によるむらづくり」の実現が重要であると考えています。林業は、これまで球磨村を支えてきた大きな産業であると同時に、山林は球磨村が所有する大きな財産であると認識しています。

そのようなことから、新しい村づくり対策として、平成25年度から法正林化を推進するため、毎年10ヘクタールの村有林の伐採と、造林整備を行い『雇用の創出』と『人材育成』、『村民所得の向上』を行う重要施策として、事業を継続して実施いたします。この事業については、球磨村森林組合の協力をいただき、委託事業として行うこととしています。

その他の農林業振興対策としては、25年度では、まず田代地区と高沢地区にある竹林整備を行い、「筍」の出荷量と所得の向上を図り、将来的に地域の特産品として6次産業化が図られるよう支援していきたいと思っています。また、村全体の林業振興を図っていくうえで、作業道や林道といった林業生産基盤の整備も、さらに進めていく方針です。

商工業の振興対策としては、昨年9月定例会で採択されました「住宅リフォーム補助制度の創設」を基に、住宅リフォーム経費の20％補助で1軒20万円を限度として助成を行うこととしてます。商工会へは、運営費助成のほか、要望がありました村内商工業の経済対策として、昨年度に引き続き、プレミアム付き商品券の発行に助成を行うこととしています。

田舎の体験交流館「さんがうら」では、特産品の直売や、インターネットを活用した販売ルートの構築、消費者とのネットワークづくりを行い、地元と協力しながら、利用客の確保と経営改善に努めていきます。

観光の振興では、淋地区の柴立姫神社を含めた「かわまちづくり計画」で、熊本県が行う県道改良に合わせて、公園用地の取得と公園整備にかかる測量設計を行なうこととしており、球磨川下りやラフティングとタイアップした観光整備を行う計画です。

「カワセミ会」との交流については、25年度は、東京が10回目、東海が5回目、関西が8回目、福岡を中心とした九州が7回目の開催になります。会員数は458人となっており、その充実・発展に努めるとともに、今後とも本村からの特産品等のPR、あるいは販路情報等を積極的にPRし、その充実・発展を支援していきます。

また、都市との交流を図る一つの手段として、観光ホームページのリニューアルも行い、インターネットで最新の球磨村の観光情報を全国に向け発信していくこととしています。

やすらぎと思いやりの地域社会づくり

2月末現在での高齢化率が、38．7％となり、2・6人に1人が65歳以上の高齢者となっており、年々上昇する、保険給付費や介護給付費等の社会保障費は、全国的に深刻な社会問題となっています。国民健康保険特別会計と介護保険特別会計においては、それぞれの高騰する給付費に対する財源不足の解消に向けた対策が急務となっている状況です。

村としては、医療費と介護給付費の抑制を図る取組みとして、医療面では看護士1名、栄養士1名を新規に雇用し「訪問支援事業」として、訪問による高齢者の医療相談や助言指導を行い、重複診療の削減対策を行うこととしています。

介護保険においては、旧神瀬小学校校舎を活用して「長寿安心こうのせ地域づくり」を目指し、神瀬地域全体の介護予防事業や、在宅介護サービスの拠点づくりを計画しています。

今後とも「高齢者にやさしいむらづくり」として、高齢者が健康で家族と共に在宅で長生きできるむらづくりの推進を図っていきます。

生まれ変わる旧神瀬小学校

旧神瀬小学校を介護予防事業等の拠点にします

福祉バスは運行を開始してから、10年が経過します。交通手段の無い高齢者を中心に利用されていますが、村民に必要とされる福祉バスとして今後は、住民ニーズの再検討を行うなど福祉バス事業の充実を図っていきたいと考えています。また、交通弱者の更なる便宜を図るため、公共交通機関も含めた村全体の交通体系の見直しを行っていきます。

児童福祉においては、乳幼児の健やかな成長を願うとともに、働く保護者を支援するために、県下においても大幅な軽減を行っている保育料の負担軽減はじめ、多様化する保育ニーズに合わせて延長保育をはじめ、保育所で実施する取り組みに対して支援を行っていきます。

子ども医療費については、平成23年度に就学前から小学6年生までに助成対象児童の年齢拡大をし、子育て支援の一つとして、子ども医療費の無料化を図っているところです。少子化が叫ばれる中、子育て環境の更なる充実と、出生児の増加に繋がるよう、今後とも研究してまいります。

また、障害者や身体の不自由な方が、各地域で健常者と共に活動いただくため、公民館でバリアフリー対策が必要となっており、バリアフリー工事に対する公民館補助の項目を設けており、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に取り組んでいきます。

村全体の交通体系の再編を行っていきます

明日を拓く人づくり

平成22年4月に村内の小学校を4校から2校へ再編し、学校施設においては校舎・プール・体育館の耐震補強工事、また24年度には球磨中学校給食調理室改築工事と渡小学校給食調理棟改築によるランチルームの整備を行ったところです。

学校教育においては、重点目標として、「確かな学力の育成」・「豊かな心の醸成」・「信頼される学校づくり」の3点が掲げられますが、各学校においては、習熟度別学習の導入や小・中学校の連携を強化することなど様々な取組みが行われています。

そうした中で、特別支援を要する児童生徒への対応も図っていますが、特別支援を要すると判断される生徒が、増加している現状です。

将来を担う子どもの教育環境の充実を図ることは基より、特別支援を必要とする生徒に対して心理士1名を雇用し、カウンセリング対応による生徒や保護者並びに教育現場に対する支援を図っていくこととしています。

社会教育においては、まず人と地域が主体となったコミュニティ活動を深めていくことが必要です。生涯学習活動や地域における民俗芸能活動は「人と人」、「人と地域」といった深い関わりが創りだすものであると思います。地域においては、互いの信頼関係が大切であり、それが「共助のむらづくり」に繋がっていくものであると考えます。

文化やスポーツ、芸能といった地域や村全体における活動は、今後においても村民同士の大切な交流の場所として取り組んでいきたいと思います。

教育現場に対する支援をより図っていきます

引き継がれる伝統芸能

力強いふるさと、躍進する球磨村へ
「チーム球磨村」で全力を尽くします

平成25年度一般会計当初予算
29億10，000千円

平成25年度の一般会計予算の予算規模は、平成24年度骨格予算に肉付けした第1回補正予算後と比べ、1億8，084千円（3・9％増）の29億10，000千円となっています。全般的には、予算額の約57％を地方交付税が占め、依然として交付税に頼らざるを得ない状況が続いていますが、さらに行財政改革を推進し、自主財源の確保に努めていきます。

歳入

総額　29 億 10,000 千円

歳入では、村税において固定資産税の評価替えによる24年度課税実績で土地課税分を5，000千円、償却資産課税で2，500千円、市町村たばこ税では東日本大震災復興増税に伴う税法改正で4月1日から適用する税源移譲により2，500千円の増加を見込んで前年度比4・0％、9，657千円の増で2億43，798千円としています。

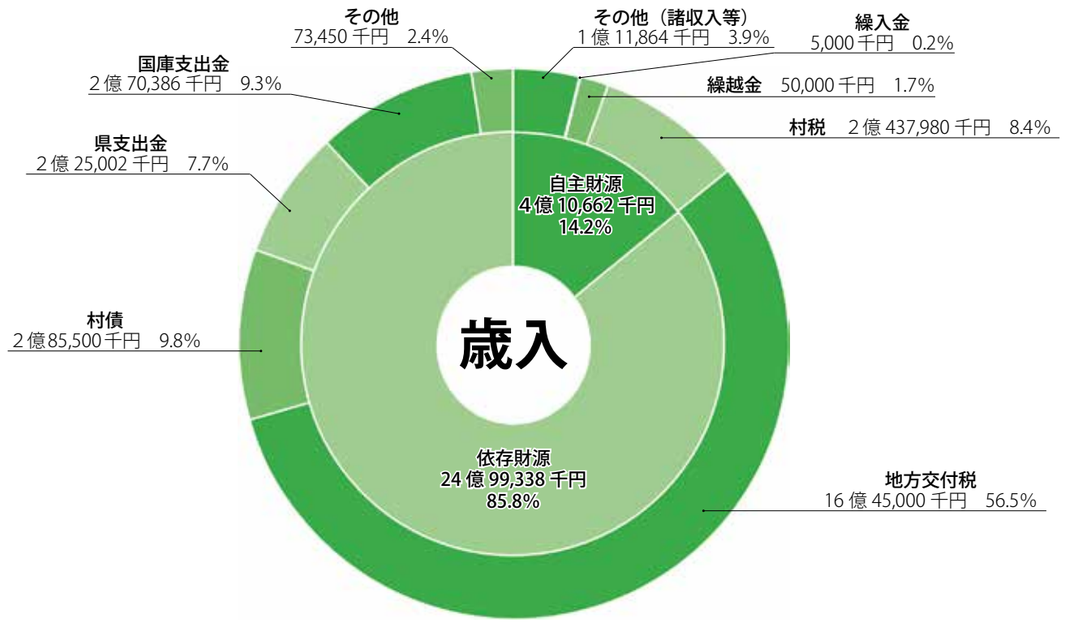
国の地方財政計画で計画された地方交付税交付金では、全国ベースで、2・2％減額される見通しですが、平成25年度で見込まれる額として16億45，000千円を計上しています。

その一方で、元利償還金の全部が地方交付税交付金で措置される臨時財政対策債では、前年度当初より若干低く15，000千円、約13％の減で1億5，000千円を見込んでいます。

そのほか、国庫支出金では、平成24年発生の公共土木施設災害復旧と同時施行の、村道改良の交付金で増額を見込み、県支出金では平成24年度実施した林業整備加速化・林業再生基金事業補助金の特定財源の減を見込んでいます。

厳しい財政状況の中で、事業を推進するには、どうしても起債に依存しなければなりません。辺地及び過疎債等、将来の元利償還金について交付税措置のある有利な起債を予定しています。

また、平成24年発生の公共土木施設災害復旧事業については、改良工事を同時に施工する関係から平成25年度で過年度補助災害復旧事業として起債を予定しています。



歳出

総額　29 億 10,000 千円

歳出では、新たなむらづくり対策の一つとして雇用の創出と人材育成を図るために、平成25年度から毎年10㌶の村有林の伐採と造林事業を球磨村森林組合に委託する予算が決定されています。

また、若者の定住促進を推進することから渡一王子団地の隣接地へ5戸程度の住宅建設をすることとしています。

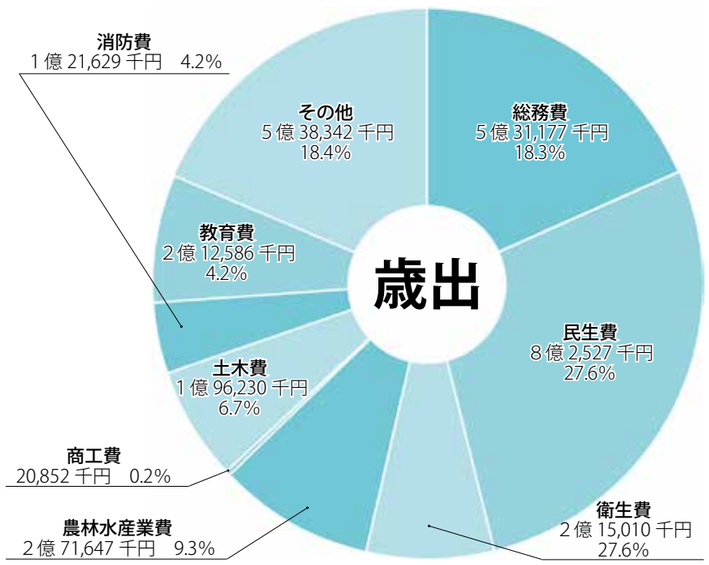
高齢者福祉対策では、旧神瀬小学校校舎を利活用した『ふれあいサロン事業』を行うことから、音楽室改修工事費の7，500千円が決定されました。

そして、昨年に引き続き村内の商工業者や村民を含めた経済対策を図る目的から、商工会で行うプレミアム付き商品券の発行に対して500万円の助成を行うことが決定されました。

さらに、商工業の活性化対策では、新規事業として住宅リフォーム補助金制度を設け村内建築業者による住宅リフォームに対して1軒あたり20万円を限度とし20件分で4，000千円の予算としています。

そのほかには、通学路安全対策として平成25年度では渡小学校周辺の村道で歩道のカラーライン整備を行い交通事故防止対策を図ることとしています。

農林業の振興事業として、有害鳥獣捕獲事業や間伐材利用促進事業といった農林業従事者への支援対策や、住民生活の基盤となる村道（6路線）・林道（1路線）の改良事業と平成24年発生した村道2路線の災害復旧事業の取り組みも決定されました。今回予算として歳入歳出予算をそれぞれ29億10，000千円の現計予算としました。



このようなことにお金が使われます

■総務費	**531,177 千円**
地方バス路線維持費補助金	26,000 千円
区長活動費	3,650 千円
班運営助成金	3,812 千円
人吉球磨広域行政組合負担金	8,684 千円
情報通信施設管理費	30,100 千円
定住促進住宅団地整備事業費	70,000 千円
かわまちづくり計画事業費	10,000 千円
■民生費	**802,527 千円**
障害者福祉サービス等事業費	139,558 千円
敬老年金	8,380 千円
老人福祉施設措置費	28,726 千円
延長保育促進事業補助金	16,629 千円
地域子育て支援拠点事業補助金	5,265 千円
保育所運営費	187,516 千円
■衛生費	**215,010 千円**
各種検診委託料	9,902 千円
子ども医療費	14,400 千円
予防接種委託料	11,938 千円
人吉球磨広域行政組合負担金	74,811 千円
浄化槽設置整備事業補助金	5,920 千円
■農林水産業費	**271,647 千円**
森林整備地域活動支援交付金	15,000 千円
間伐材利用推進事業補助金	20,000 千円
有害鳥獣捕獲事業補助金	10,000 千円
産業振興対策事業補助金（農業・林業）	17,000 千円
中山間地域等直接支払交付金	6,103 千円
立木売払事業委託料	19,370 千円
■商工費	**20,852 千円**
商工会助成金	8,500 千円
住宅リフォーム助成金	4,000 千円
県観光連盟負担金	100 千円
人吉球磨地域観光推進協議会負担金	73 千円
■土木費	**196,230 千円**
村道工事請負費	40,000 千円
村道維持費	30,000 千円
急傾斜地崩壊対策事業負担金	7,250 千円
県営事業負担金	12,750 千円
■消防費	**121,629 千円**
人吉下球磨消防組合負担金	90,877 千円
消防団員報酬	8,148 千円
消防補償等組合負担金	7,196 千円
消防施設整備工事	1,875 千円
■教育費	**212,586 千円**
小学校費	32,917 千円
中学校費	51,650 千円
社会教育費	25,011 千円
保健体育費	16,681 千円
■その他	**538,342 千円**
議会費	61,746 千円
災害復旧費	82,614 千円
公債費	380,980 千円
諸支出金	2 千円
予備費	13,000 千円

※主な事業費です。

渡小

7人の旅立ち

渡小の卒業式が、3月25日に行われ、7人の子どもたちが学び舎を旅立ちました。

松田晃二校長は、「卒業証書を手にするまでには、これまでの6年間、皆さんの大変な努力があったと思います。しかし、忘れてはならないのは、皆さんの周りのいろんな人が支えてくれたということです。お世話になった人のためにも、それぞれの夢の実現に向けて、中学校で精一杯頑張り大きく成長してください」と卒業生に伝えました。

卒業生7人は、渡小で学んだことを胸に、輝かしい未来へと巣立ちました。

不安や期待の表情をした19人

渡小の入学式が、4月9日に行われ、新たに19人の新入生が入学しました。

少し緊張した面持ちで入場した新入生は、前をまっすぐに向いて、校長先生のお話をしっかりと聞いていました。また、在校生からも歓迎の歌などが披露されました。

1 7人の仲間と卒業 2 渡小で学んだ6年間を胸に、いざ旅立ち 3 初々しい表情を見せる新入生19人 4 校長先生のお話をしっかりと聞く新入生

一勝地小

5 村長から黄色帽子を被せてもらう新1年生 6 くまモンと球磨太郎も入学式にサプライズ登場 7 卒業生から保護者への卒業証書の手渡しは感動の場面 8 学び舎を巣立つ14人の6年生

14人の仲間とともに学び舎を巣立つ

一勝地小の卒業式が、3月25日に行われ、14人の子どもたちが、元気に学び舎を巣立ちました。

中村和弘校長は、「今手にした卒業証書は、6年間の小学校生活の卒業の証であり、皆さんの汗と涙が詰まったものです。卒業をしても一勝地小への愛校心を忘れず、一生懸命頑張ってください」と卒業生に温かいエールを贈りました。

また、卒業証書の子どもから保護者への手渡しでは、涙があふれる感動の場面となりました。

くまモンがサプライズ登場した入学式

一勝地小の入学式が、4月9日に行われ、新しく9人の初々しい表情をした子どもたちが入学しました。

入学式には、くまもとサプライズキャラクターのくまモンと球磨太郎がサプライズ登場して、新入生を大歓迎しました。

春の日差しが眩しい4月8日、球磨中入学式が行われました。

今年は、渡小から7人、一勝地小から14人の合わせて21人の新しい仲間が入学してきました。

田代修校長は、「21人の新一年生の皆さんは、凛々しい姿で、目が輝いており、頑張るぞという意気込みが感じられます。先輩方の伝統を引き継ぐとともに、それぞれの個性を発揮して、夢、目標が実現できるように中学校生活を送ってください。そして、何事にも本気で挑戦する球磨中生になってください。友達を大切にする球磨中生になってください。感謝の心を忘れない球磨中生になってください」と新入生に伝えました。

誓いの言葉を述べる浦野克喜くん

21人の新しい仲間とともに、3年間のスタート

球磨中

これからの成長を楽しみにしています

教職員人事異動

4月から新しく球磨村の小中学校に転入された教職員を紹介します。

4月1日には、教職員の辞令交付式が、球磨村コミュニティセンター清流館で行われました。

式では、教職員を代表して球磨中の前原宏治教頭が宣誓をしました。新しく来られた先生方、どうぞよろしくお願いします。

※（職名）（氏名）（前赴任校）

■渡小

教頭　鵜口みどり（須恵小）
教諭　次山裕子（大畑小）
教諭　中村友紀（五木東小）
教諭　尾方絵美（深田小）
養護教諭　水岡由紀恵（新採）
講師　藤本由美子（臨採）
講師　中村祐子（臨採）

■一勝地小

校長　国武靖士（坂瀬川中）
教諭　尾方久生（免田小）
教諭　福山浩二（人吉第一中）
教諭　田原美佐子（人吉第一中）
教諭　堤恵美子（相良中）
栄養教諭　坂口裕子（水俣第一中）
講師　中村泰介（臨採）
講師　小川由美（臨採）
事務職員　家城浩子（臨採）

→教職員辞令交付式のようす

旬の筍を使った春香る料理
坂本憲二先生の料理講習会

プロの技を学ぶ参加者

創作家庭料理「梁山泊」主人の坂本憲二先生による料理講習会が、３月 17 日、田舎の体験交流館さんがうらで開催されました。

講習会は、20 人が参加して行われ、旬の筍を使った料理の講習がありました。坂本先生は、筍のゆで方のコツを教えた後、「筍ご飯」、「筍とイカの木の芽和え」、「筍と豚肉の塩麹巻き」、「四川風レタス包み」を作りました。講習後には、それぞれが実際に料理して作り、みんなで春の味を楽しみました。

地区住民で完成を祝う
新しい大無田地蔵堂が完成

大無田地区の大無田地蔵堂が新しく完成し、その祝いの神事が３月 15 日、執り行われました。

神事には、星原新一 13 区区長ら地区の住民６人が集まりました。祭壇には、焼酎や米、野菜や果物、鯛などが供えられ、地蔵堂の完成を祝いました。

大無田地蔵堂は、室町時代の 1574 年に建てられた歴史ある地蔵堂で、地元では椎の木地蔵と呼ばれ、「子ども好きの地蔵さん」として大変親しまれています。

新しい地蔵堂の前で行われた神事

おいしい椎茸ができるのを楽しみに
椎茸の駒打ち体験

丁寧に種駒を打ち込む参加者

田舎の体験交流館さんがうらにおいて、３月 24 日、椎茸の駒打ち体験が開催されました。

駒打ち体験には、人吉球磨はもちろん、遠くは熊本市や八代市から参加者が集まり行われました。参加者は約１㍍の長さに切られたコナラやクヌギの榾木に、15 ～ 20 ずつ種駒を打ち込んでいました。駒打ちをした参加者からは、「１つずつ種駒を打っていくのは大変だけど、秋の収穫を楽しみにしている」という期待の声がありました。

地域住民が集まり球技を楽しむ
三球連球技大会

三ケ浦球技連盟の球技大会が、３月 17 日に田舎の体験交流館で開催され、地域住民が集まり、ソフトボール、ソフトミニバレー、ビーチボールバレーをして親睦を深めました。

【成績】

（ソフトボールの部）①松谷混合②毎床③大無田

（ソフトミニバレーの部）①那良②毎床Ｂ③菜の花

（ビーチボールバレーの部）①鵜口②毎床白団③毎床青団

親睦を深める楽しい球技大会となりました

くまモンと一緒に楽しく踊る
くまモンがこがね保育園に登場

くまモンと球磨太郎と一緒に楽しく踊る園児

昨年 12 月に天皇陛下より御下賜金が下賜されたこがね保育園に、くまもとサプライズキャラクターのくまモンがサプライズ訪問しました。

何も知らされていなかった園児は、「くまモンになぁ～れ！くまモンになぁ～れ！」とお願いしていると、園庭よりくまモンが登場。園児は大きな声を上げて喜び、くまモンと球磨太郎と一緒に「くまモンもん」を踊りました。最後はくまモンと一緒に記念写真を撮って楽しいひとときを過ごしました。

歌と笑いの歌謡漫談で祝う
温泉棟屋根改修工事と足湯が完成

２月 26 日から行われていた一勝地温泉かわせみの温泉棟屋根の改修工事が、３月 17 日までに終了、また求广川八郎さんが渡し船として利用していた楮木丸を、足湯にする修繕工事が終了し、リニューアルオープンを記念して、３月 24 日、ヒマナスターズ小林リュウさんの歌と笑いの歌謡漫談が行われました。訪れたお客さんからは、小林リュウさんのトークと歌に笑顔が絶えませんでした。なお、楮木丸の足湯は無料で入ることができます。

盛り上がった小林リュウさんのステージ

新しくひょっとこ踊り講座
生涯学習講座開講式

各講座ごとに年間の計画を立てました

生涯学習講座開講式が４月 11 日、コミュニティセンター清流館で開催されました。

昨年までの７講座に加え、今年はひょっとこ踊り講座が新しく加わりました。中根教育長は「文化活動はすぐにできるものではなく、長い年月をかけてできるもの。球磨村の文化が発展するようよろしくお願いします」とあいさつしました。

開会式後には、各講座ごとに年間計画等の作成をしました。

膝痛の予防方法を学ぶ
ふれあいサロンボランティア研修会

ふれあいサロンボランティア研修会が、３月 29 日、株式会社ミタカの健康運動指導士である久米野竜太さんを講師に、コミュニティセンター清流館で開催されました。

研修会は、膝痛にならないための生活習慣の改善や日頃から適度な運動を心がけること、膝関節痛を予防する筋トレの紹介などがありました。膝痛は要介護の原因の一つでもあるとあって、参加者は最後まで真剣に講演を聞いていました。

多くの人が講演会に参加しました

春の山の恵みをいただく
里山散策と山菜摘み体験

笑顔でワラビを摘む参加者

山々に春の芽吹きを感じる４月 14 日、田舎の体験交流館さんがうらの春のイベントで、里山散策と山菜摘み体験が行われました。

参加者は、山野草の会の淋剛さんらの案内で大久保地区のワラビが群生している場所に到着すると、ほんの１時間ほどで袋いっぱいになるほどのワラビが取れて大変満足していました。

昼食は、自分で摘み取った山菜を料理して味わい、春の味覚を存分に楽しんでいました。

多くの人が参拝に訪れる
柴立姫神社大祭

毎年、旧暦３月４日に開催される淋地区の柴立姫神社の大祭が、４月 13 日に行われました。

柴立姫神社は、「柴神さん」の名前で親しまれており、子宝、婦人病、腰の病、安産の神様として知られています。午前 10 時から行われた神事では、春の陽気の中、地元をはじめ県内外から多くの参拝者が訪れていました。参拝者には、地元の人から、お茶や煮しめなどが振る舞われたり、地元の特産品の販売も行われました。

多くの参拝者が訪れました

大きく育つことを願って
こがね保育園児が稚鮎を放流

笑顔で稚鮎を放流する園児たち

「球磨川ラフティングフェスティバル 2013」イベントの一環として、４月 20 日、こがね保育園児が球磨川に稚鮎の放流をしました。

この日は、体長４～５㌢ほどの稚鮎 10,000 匹が、準備されました。園児たちは、それぞれバケツに稚鮎を入れてもらい、優しく球磨川に放していました。球磨川に放された稚鮎は、雄大な球磨川で大きく成長してくれることでしょう。最後に園児らは、「大きくなってね～」と言って稚鮎を見届けました。

303 人が春の球磨村を歩く
ＪＲ九州ウォーキング

一勝地駅をスタートに松谷棚田を眺め毎床地区を超えて鬼ノ口棚田など見ながらを歩くＪＲ九州ウォーキングが、４月 14 日、県内外より 303 人が参加して行われました。

昨年、満足度ナンバー１に選出された球磨村の旅には、今年も多くの人が参加しました。松谷棚田展望所には臨時茶屋がオープンし、お茶やたけのこの煮つけ、葉わさびのしょう油漬けなど田舎ならではの料理が振る舞われ大変人気を集めていました。

田舎料理に満足する参加者

球磨村役場人事異動

■総務企画課
▽課長補佐　山口隆雄（総務企画課主幹）▽総務係参事　淋真也（住民福祉課福祉係主査）▽総務係主査　牛塚友紀（総務企画課総務係主事）

■住民福祉課
▽課長　瓜生文代（住民福祉課課長補佐）▽主幹　假屋昌子（住民福祉課福祉係係長）▽地域包括支援係長　山本美　香（住民福祉課福祉係参事）▽住民係参事　高沢美由紀（住民福祉課住民係主査）▽福祉係主査　舟戸光博（教育課社会教育係主査）

■健康衛生課
▽課長　大瀬常喜（住民福祉課長）▽課長補佐　戸屋武文（税務課主幹）▽生活環境係主査　永椎文規（健康衛生課生活環境係主事）

■税務課
▽課長　永椎龍一（産業振興課長）▽課長補佐　東勝信（健康衛生課主幹）▽徴収係長　蔵谷健（産業振興課農業係長）▽課税係長　木屋正行（税務課課税係参事）▽課税係主査　上蔀準也（産業振興課商工観光係主査）

■会計課
▽会計係主事　松野伊代（住民福祉課住民係主事）

■建設課
▽主幹　上蔀宏（建設課公務係長）

■産業振興課
▽課長　宮本宣彦（教育課長）▽主幹　犬童和成（産業振興課林業係長）▽主幹　高永幸夫（教育課社会教育係長）▽農業係長　山口智幸（税務課課税係参事）▽農業係主事　松野翔吾（建設課工務係技師）

■教育課
▽課長　日當美紀子（税務課審議員）▽主幹　境目昭博（教育課学校教育係長）▽社会教育係長　毎床貴哉（総務企画課総務係参事）▽社会教育係主査　岩本紘一（産業振興課農業係主査）

■議会事務局
▽局長　金栗邦代（産業振興課課長補佐）

■農業委員会
▽事務局書記　大岩誉（産業振興課農業係主事）

平成 25 年度球磨村役場新規採用職員を紹介します。
今年は３人が新しく採用されました。どうぞよろしくお願いします。

住民福祉課 住民係

今村（いまむら） 晴香（はるか）

島田地区出身の 19 歳です。窓口で、戸籍および住民基本台帳や国民年金に関する業務をしていますので、毎日笑顔で頑張りたいと思います。趣味は運動で、小学生の頃から陸上を続けてきたので、これからも継続していきたいと思っています。他にもフットサルをして楽しんでいます。生まれ育った球磨村で働くことができることを誇りに思い、村民の皆さまのために精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

建設課 工務係

簑田（みのだ） 武洋（たけひろ）

小さい頃から、生まれ育った球磨村に何らかの形で恩返しがしたいと思い、この仕事に就くことができました。私は、高校卒業後４年間を宮崎で大学生として過ごし、就職という形で地元に帰ってくることができました。久々に帰ってきたこともあり、球磨村の人たちの温かさと素晴らしさを改めて実感しています。社会人１年目で戸惑うこともあると思いますが、村民の皆さまの役に立てるように努力して頑張っていきたいと思います。

産業振興課 商工観光係

日隠（ひがくれ） 啓知（ひろかず）

昭和 60 年生まれの 27 歳、日隠地区出身です。趣味はスポーツ観戦で、主に陸上や野球を観戦しています。その他にも熊本県内外の美味しい物探しの旅にもよく行きます。所属は産業振興課商工観光係です。球磨村の自然と観光スポットを全国に広めて、多くの観光客の方々に球磨村を訪れていただけるように努めていきます。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

情報の窓口
- INFORMATION -

お知らせ

繁殖期の野鳥保護および指導取締強化月間となっています

春は野鳥の繁殖期です。巣立ちしたヒナが落ちていても、必ず親鳥が保護しますので拾わないようにしましょう。また、熊本県では5月10日からの1ヵ月間を指導取締強化月間と定め、違法捕獲等の防止に取り組んでいます。県民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、メジロの愛がん飼養目的の捕獲については、鳥獣の乱獲を助長するおそれがあることから、平成24年4月1日より、新たな捕獲の許可はしないこととしています。

■問い合わせ　産業振興課
☎（32）1115
熊本県球磨地域振興局森林保全課☎0966（24）4190

健康づくりのお手伝いを行います

皆さんの健康づくりのお手伝いを行います。新しいスタッフも加わりました。

■保健師・栄養士の訪問
皆さんのご家庭を訪問し、ひとり一人の生活に沿った健康管理についての支援を行うことにより、病気の発症予防・病気の重症化予防・寝たきりにならない介護予防に取り組み、村全体の医療費削減に取り組みます。
【スタッフ】上蔀美保（保健師）・松本憲吾（運動指導士）・竹本弘美（看護師）・冨永明希江・市花由紀子（栄養士）

■保健師・心理士の訪問
乳幼児訪問、保育園・小学校・中学校などを訪問し、お子様の健やかな成長を支援します。
【スタッフ】松村玲子（保健師）・松尾尚美（心理士）

よろしくお願いします

GW期間中の診療日程をお知らせします

【球磨村診療所】
5月3日（金）～6日（月）：休診　7日（火）～：通常どおり診療
■問い合わせ　球磨村診療所
☎（32）0377
【球磨川歯科医院】
5月3日（金）～6日（月）：休診　7日（火）～：通常どおり診療
■問い合わせ　球磨川歯科医院☎（32）1109

募集

九州大学公開講座の参加者を募集します

■講座名　「九州山地の森を知ろう」
■開催日　5月25（土）～26日（日）
■実施会場　九州大学宮崎演習林（宮崎県東臼杵郡椎葉村）
■募集人員　20人程度（応募多数の場合は初参加の方優先となります。）
■必要経費　1人につき講習料、宿泊料（1泊）・食事代（3食分）、保険料等として5,000円の負担となります。
■申込方法　往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・性別をご記入のうえ申込みください。
■申込先
〒883-0402　宮崎県東臼杵郡椎葉村大字大河内949　九州大学宮崎演習林
☎0983（38）1116
■申込期間　5月10日（金）必着
■講座内容
25日（土）
演習林事務所集合　午後1時
開講式・講義・実習　午後1時30分～午後5時30分
26日（日）
実習　午前9時～午後3時
質疑・応答・閉講式　午後3時～午後3時30分
■その他　講座を受けられた人には、修了証を授与します。なお、実習では山を散策しますので、スニーカー・雨具・軍手・帽子等をご用意ください。宮崎演習林事務所に集合、解散となります。

かわせみ物産館に農林産物を出荷しませんか

かわせみ物産館では、月に数回、熊本市等で販売（外販）を行っています。

販売場所は、熊本市のびぷれす広場、ゆめタウンはません、熊本県庁やゆめタウン八代などで、多くのお客さんが訪れ、球磨村産の農林産物等を買い求められています。

今後の日程は、次のとおりとなっていますので、農林産物を生産されている方は出荷をされませんか。なお、物産館へ持ち込む日程や集荷量の調整が必要ですので、出荷希望の人はかわせみ物産館へ必ず事前のお問い合わせをお願いします。

■5月の日程
びぷれす広場　9日（木）・19日（日）
■問い合わせ
一勝地温泉かわせみ物産館
☎（32）0540

臨時職員を募集します

【住民福祉課】

採用人数	職務内容	受験資格
1人	【介護認定調査員】 平成25年6月1日から、役場住民福祉課に勤務し、介護認定調査のほか、球磨村地域包括支援センターに関する業務等に従事します。	・球磨村に居住している人 ・福祉関係資格を有する人 （看護師、准看護師、ヘルパー等） ・普通自動車免許一種

■応募・申込手続き
①受付期間および時間
期間：4月25日（木）～5月10日（金）まで（ただし、土・日・祝日を除く）
時間：午前8時30分～午後5時まで
②申込手続き　役場総務企画課に備え付けの「申込用紙」に必要事項を記入のうえ、総務企画課まで直接持参して提出してください。

■選考方法　応募者の中から、書面または面接により選考します。
①書類選考：提出された申込書を審査し、可否を本人宛てに通知します。
②選考試験：書類選考により難しいときは、面接による人物試験を実施します。

■選考試験の日程等
①試験期日（面接試験のみ）：書類選考の結果に基づき、別途通知します。
②試験会場：球磨村コミュニティセンター清流館会議室（役場となり）
③合格発表：試験結果は、郵送で通知します。

■給料等
①賃金は、6,000円～7,000円／日（看護師、准看護師の有資格者優遇）
②社会保険・雇用保険が適用されます。
③勤務時間等は、球磨村職員の勤務時間に準じます。

■雇用期間　平成25年6月1日～平成26年3月31日まで
（問い合わせ）住民福祉課　☎（32）1112

村営住宅2戸の入居者を募集します

若者が安心して子どもを生み育てる環境づくりを推進し、活力ある地域社会づくりをめざします

募集戸数	募集住宅
2戸	①一勝地小横住宅（一勝地小学校体育館横）　一勝地丙108番地　木造平屋（一戸建て） ②渡小横住宅（渡多目的集会施設横）　木造平屋（一戸建て）

■入居開始　6月（抽選決定後）
■募集期間　4月25日（木）～5月10日（金）
■受付場所　役場総務企画課
■家賃　月額28,000円（公益費は含まない）
■敷金　84,000円（家賃月額の3ヵ月分）
■その他経費　浄化槽清掃料が別途必要となります。

■入居資格
①村内外居住者を問わない（村外の場合は、入居と同時に住民登録できる者）。
②現に同居し、または同居しようとする親族があること。ただし、婚約者（入居日以後3ヵ月以内に結婚できる者）および内縁関係者の同居者を含む。
③現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。
④国税、地方税、その他の公共料金の滞納がない者であること。
⑤入居者または同居親族が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員でないこと。
⑥募集目的に沿った家族構成であること。

■申込方法
①役場総務企画課備え付けの申込用紙に必要事項を記入して提出してください。
②申込者は、収入のある世帯主を原則とする。

■その他
※球磨村ホームページ（http://www.kumamura.com）からも申込用紙をダウンロードできます。
※申込みの詳細については、必ず募集要項でご確認ください。
（問い合わせ）総務企画課　☎（32）1111

球磨村の天然記念物＆文化財　series ⑩

【鵜口観音】

指　定：球磨村指定 民俗（平成 14 年 1 月 31 日）
所　在：三ケ浦・鵜口

観音堂全景

観音菩薩像

鵜口観音堂は、渡茶屋から相良橋を渡り左折し、50 m程行き、右側の石段を登った山腹に、銀杏や楓の巨木に囲まれてあります。

本尊は木造十一面観音菩薩立像（像高 63cm・彫眼・金箔塗）で台座（23cm）の上に径 23cm の輪光背をいただいています。脇の木造毘沙門天像（像高 38cm）は天邪鬼を踏み付け、３ヵ所に炎をあしらった径 13.5cm の輪光を背に、左手に宝塔（欠損紛失）、右手に三叉戟（さんさげき）を持って立っています。木造不動明王像（像高 35cm）は、高さ 52cm の火炎光背をいただき、８cm の岩座の上に立っています。水難防止、交通安全に霊験あらたかな観音さまとして崇められています。

相良三十三観音第五番札所として、春秋の彼岸には多数の巡礼参拝で賑わっています。

○古い由緒と堂役

堂内には、享保 11（1726）年の板書が残り、安永２（1773）年の球磨絵図には球磨川の向に観音堂が描かれ「文政 10（1827）年水田春面定帳鵜ノ口」には「観音田」、天保２（1831）年の「地方納並反別之事」には「川向へ三ケ浦領に札所観音堂有世に渡り之観音ト云」とあります。

観音田

観音田は代々作り伝えられ、現在は鵜口健吾さんが耕作し、収納米金の内から一万円を志納され、堂役は観音堂運営の資金としています。

「仏がみちびくふる里めぐり＝平成３年３月 10 日球磨村公民館編」には、“秋の彼岸に堂役が茶立て、江戸時代より続く巡礼行”として次のように述べています。

観音堂は鵜口区の堂役（どうやく＝４軒１組で１年交代の輪番制）が管理にあたります。堂役は毎月１日と 15 日の２回、堂の清掃や花の取り替えなどをするほか、旧暦６月 18 日の観音まつりには接待役となります。また前途のように、鵜口観音堂は相良三十三観音霊場の第五番札所となっており、秋の彼岸にはノボリを立て、多くの参拝者に接待の茶立てをするのも堂役の仕事です。堂の正面には次の御詠歌が揚げられています。

◎彼の岸も近き渡りになりにけり　ちかいの舟にのりをえぬえば（武親）
◎誓ひあれば水も濁らぬ渡り川　清きながれにうき浪もなし（美辰）

最近すたれてきたとはいえ、江戸時代から続く観音巡拝、どれだけ多くの人が、この御詠歌を唱えたことでしょう。
歴史にささえられた人びとのことを思わずにはいられません。
※井口武親　元禄３（1690）年２月２日死去。大雲紹徹居士
　井口美辰　享和３（1803）年８月４日死去。心嶽道印居士

新しく建て替えられた看板と標柱

村内には、皆さんの身近な所に文化財や天然記念物が存在しています。ぜひ、皆さんのお住まいの身近な文化財、天然記念物を再確認し、後世に受け継いでいただきたいと思います。

（問い合わせ）教育委員会社会教育係　☎（32）1117

球磨村社会福祉協議会

平成25年度　球磨村社会福祉協議会
事業計画・収支予算が決定しました

球磨村社会福祉協議会の理事会および評議員会が、3月28日に開催され、平成25年度の事業計画および収支予算が次のとおり承認されました。

今年度は、①住民の社会福祉事業への参加推進②在宅福祉活動の推進強化③在宅介護支援事業の充実④地域福祉活動計画の推進を重点目標として掲げ活動していきます。

人口の減少に伴い、地域相互扶助の必要性が必須となっております。点在する在宅での生活を維持していくための支援として、社会福祉協議会と住民、行政の連携による地域福祉活動を充実し、介護保険事業や介護予防事業による高齢者の「尊厳の保持」と「自立支援」を理念とした活動で、心ふれあう「福祉のむらづくり」を推進することにより住みよい球磨村を目指します。

平成 25 年度一般会計収支予算書

収入（単位：円）		支出（単位：円）	
会費収入	723,000	人件費支出	68,957,000
寄附金収入	2,000,000	事務費支出	10,343,000
助成金収入	19,480,000	事業費支出	17,688,000
受託金収入	130,000	貸付事業等支出	700,000
事業収入	705,000	共同募金配分金事業	1,093,000
貸付事業等収入	300,000	歳末助け合い事業費	1,100,000
共同募金配分金収入	1,017,000	助成金支出	1,040,000
介護保険収入	79,490,000	積立預金積立支出	50,000
自立支援費等収入	400,000	その他の支出	4,060,000
利用料収入	20,000	当期末支払資金残高	37,135,000
雑収入等	3,040,000	-	-
その他の収入	251,000	-	-
前期末支払資金残高	34,610,000	-	-
計	142,166,000	計	142,166,000

◆指定ごみ袋

現在、可燃物・不燃物の小サイズ販売が終了しており、資源物の小サイズは在庫が無くなり次第、販売が終了します。今後は、大サイズ・中サイズの２サイズでの販売となりますので、ご了承ください。

◆よせられた善意

社会福祉協議会へ、ご遺族の方々から香典返しとしてご寄付いただきました。皆さまのお気持ちを大切に役立てたいと思います。

○舟戸 次男　様（故 初代）（３月分）

せせらぎデイサービス写真館

３月は、一勝地小学校の旧３年生の訪問やバスハイクなどで皆さんリフレッシュされました。

球磨村青年団 ～ A young man's power ～

平成 24 年度球磨村青年団総会を開催しました

今年の新メンバー

全員で「ふるさと」の合唱

平成 24 年度球磨村青年団総会が、４月６日、石の交流館やまなみで開催されました。団長あいさつでは、小川拓郎団長が、「昨年は、体育祭では１位、駅伝大会では優勝という素晴らしい成績を残すことができました。25 年度は、新たなメンバーも入り、文化祭では全国大会を目指して頑張っていきましょう」と思い出を振り返りながらあいさつしました。次に、中根教育長より祝辞をいただきました。議事では、議長の野々原真矢さんが会を進行し、全て原案どおり可決されました。議事の中で青年団規定の改正があり、今後は部長を増やし、さらに活動を活発に行っていくことが決められました。

懇親会では、みんな和気あいあいと楽しく飲み交わし親睦が深まりました。最後には生涯学習フェスティバルで発表した「ふるさと」を全員合唱しました。また新たな青年団メンバーで 25 年度も頑張っていきます。

球青協体育祭が開催されます

球磨郡青年団協議会体育祭が今年も開催されます。昨年、球磨村青年団は優勝しており今年は２連覇を目指します。運動するのが好きな人や応援するのが好きな人はぜひ参加してみてください。それ以外にも、見学などできますのでぜひぜひ来てください。興味のある人は、知り合いの青年団に一言声を掛けてくださ。たくさんの若者の参加を待っています。今年も球磨村の青年パワーで優勝するぞ！

【期日】５月 19 日（日）　【場所】錦町グラウンド

球磨太郎 レシピ
Kumantaro recipe

たけのこごはん

球磨村の旬を食べよう！
たけのこは食物繊維の豊富なヘルシーな食材です。食物繊維は便秘を改善し、コレステロールの排出を促す働きがあり、大腸がんや動脈硬化を予防することができます。

材料（４人分）

ごはん	（４杯分→2.5 合分）
鶏もも肉	20g
たけのこ	1/4 本（60g）
油あげ	小２枚（20g）
にんじん	小 1/2 本（40g）
ごぼう	1/3 本（40g）
しいたけ	２個（20g）
さやえんどう	３枚（６g）
だし汁（水でも可）	150cc
調味料 薄口しょう油	大１（20cc）
調味料 砂糖	大１（10g）
調味料 料理酒・みりん	小１（４cc）
調味料 食塩	少量

作り方
①鶏肉、たけのこ、油あげ、にんじん、ごぼう、しいたけは 0.5 センチくらいのみじん切りにします。
②さやえんどうは、すじを取り熱湯でさっと茹で、粗熱が取れたら 0.5 センチに切ります。
③鍋に①とだし汁を入れ、煮立ってきたら調味料を加え、煮汁が少し残るくらいまで煮てください。
④炊き上がったごはんに③とさやえんどうを混ぜ合わせて出来上がりです。

栄養価（１人あたり）
エネルギー：162kcal　たんぱく質：7.9g　脂質：3.1g　塩分：0.9g

健康衛生課　栄養士　冨永明希江

陽だまり

球磨村地域子育てセンター“陽だまり”
〒 869-6401 球磨村大字渡乙 763（渡保育園内）
TEL：0966（33）0125　FAX：0966（33）0173
ホームページ：http://www.kmbb.jp/watari/

「胸膨らむ新年度を迎えて」〈こがね保育園〉

春爛漫の４月、新年度を迎え入園・入学・進級と小さな胸に大きな大きな夢を膨らませている子ども達です。
９日は、サプライズデーと計画し、全国的に大人気のくまモンがやって来ました。球磨村のマスコット”球磨太郎”も友情出演、大喜びする子、びっくりなあまり泣き出してしまう子とそれぞれの姿が見られましたが、一緒に大好きなくまモン体操を踊ったり、新曲の「くまモンもん」の振り付けを教えて頂いたり、思いがけない楽しいひと時を過ごしていました。実物を間近で見たのは初めてでしたので出逢えたことに喜び別れ際には、とても名残り惜しそうな姿が見られました。

そして、隣接の一勝地小学校の入学式へまたまたサプライズ、球磨太郎、園児、そして、くまモンでお祝いに行きました。会場は驚かれた様子でしたが、さすが小学生式典中なので、騒ぎ出すこともなく迎え入れてくれました。みんなでくまモン体操を踊り会場はとても和やかな雰囲気となり、思い出に残る入学式になったと思います。

次世代を担う子どもたち、地域みんなでお祝いしてあげるそういう気持ちを大切にしていきたいものです。

３～４、８～９ヵ月健診

みんな元気に大きくなってます (*^。^*)

陽だまりサロン

【陽だまり講座】
看護師より「乳幼児の歯について」の話を聞きました。

【高菜漬け】
わんぱくのうえんで採れた高菜で高菜漬けを作りました。

おにぎりと一緒においしく食べました。

陽だまりキッズです。

【ママ誕生会】

誕生会のメニューです

【赤ちゃんこんにちわ】
見かけたら声をかけてね (^^)/

陽だまり　５月行事予定

８日（水）陽だまりサロン
11 日（土）りんごの木サークル
14 日（火）陽だまりサロン
16 日（木）３～４、６～７ヵ月健診
18 日（土）ベビーサイン講座
23 日（木）ママ誕生会
28 日（火）陽だまりサロン

陽だまりサロンでは、毎回、育児講座やフリートークなど、球磨村で子育て中の親子やマタニティーのみなさんで楽しく過ごしていますので、上記の日程をご覧のうえ、どうぞお気軽にご参加ください。お待ちしています！（初めて参加の方は電話でご連絡をください。）

本のある暮らし

球磨村公民館図書室では、１回につき１人２冊まで１週間レンタルが可能ですので、ぜひご利用ください。お待ちしています。
受付日　月～金（祝日を除く）　**受付時間**　午前８時 30 分～午後５時
■問い合わせ　教育委員会　☎（32）1117

残り全部バケーション
伊坂幸太郎　著

夫の浮気が原因で離婚する夫婦と、その一人娘。ひょんなことから、「家族解散前の思い出」として〈岡田〉と名乗る男とドライブすることに――。（第一章「残り全部バケーション」）他、五章構成の連作集。

僕は自分が見たことしか信じない
内田篤人　著

名門鹿島で３連覇。19 歳での日本代表選出。道のりは一見、順風満帆。しかし、その裏には数多くの知られざる苦難があった。誰よりも優しく、そして誰よりもサッカーを愛している男の軌跡。

くまのこうちょうせんせい
こんのひとみ　作
いもとようこ　絵

NHK スペシャル、AERA、朝日新聞が特集。「命の授業」を続けた校長先生を絵本化。熱い感動があなたの心にあふれます。シンガーソングライター・こんのひとみ＆人気絵本作家・いもとようこの顔合わせで贈ります。

みんなの広場

※原稿は、毎月10日までに総務企画課へ提出してください。

■肥後狂句

こら大事ッ　退職したら居らん嬶　日當山岳
交代　若大将じゃまァだ無理
案の定　儲け話にゃ裏のある

風の便り　クラスメートは減るばかり　竜胆

■川柳

野田さんや　ドジョウの味　つけぬまま
黄砂降り　日向ボッコの　猫クシャミ　上村義喜

花見酒　ノンアルコール　淋しいね
耳元で　妻がささやく　ごみの日よ　カヅ子

鯉のぼり　立てる幸福（しあわせ）　三代目
芯ちゃんの　笑顔でにぎわう　宝もの　蔀フクエ

■短歌

亡き君が　詠みにし土手の　枝垂（しだ）れ桜
しばし仰ぎて　立ち去りがたし

散歩する　竹林ぬけて　杉ばやし
風は涼しい　シャガの花咲く　山本露子

球磨（みち）の路　桜守りらの　おかげにて
桜吹雪の　水面（みなも）はアート　犬童幸子

産（う）ぶ声を　上げて一月（ひとつき）　余りの嬰（こ）児
電話の向こうで　「アーアー」と話す

春霞（はるがすみ）　中国からの　贈（まま）り物
干し物類も　儘（まま）ならぬ日々　可津子

戸籍の窓

3月届け出分（敬称略）

■お誕生おめでとう

（氏名）（保護者）（地区）
西（にし）　一央（いおり）　水篠
　　太一（たいち）

■ご結婚おめでとう

（氏名）（地区）
寿　犬童（いんどう）　翔一郎（しょういちろう）　毎床
　　田中（たなか）　美幸（みゆき）　熊本市

寿　地下（じげ）　翔太（しょうた）　峯
　　山下（やました）　美帆（みほ）　相良村

■お悔やみ申し上げます

（氏名）（地区）
内布（うちぬの）　幸雄（ゆきお）（86）　内布
山口（やまぐち）　敏彦（としひこ）（83）　地下
多武（たぶ）　アキエ（86）　木屋角
小川（おがわ）　義徳（よしのり）（98）　小川

春の味覚のワラビ

休日当番医　⑤月

5月3日（金）	東病院（あさぎり町）	☎（45）5711
	増田耳鼻咽喉科クリニック（あさぎり町）	☎（45）8001
	増田クリニック小児科（人吉市）	☎（22）3570
5月4日（土）	犬童耳鼻咽喉科（多良木町）	☎（43）0777
	岩井クリニック（あさぎり町）	☎（49）2181
	公立多良木病院小児科（多良木町）	☎（42）2560
5月5日（日）	桑原医院	☎（45）0205
	犬童内科胃腸科医院	☎（45）1125
	増田クリニック小児科（人吉市）	☎（22）3570
5月6日（月）	こんどう整形外科（あさぎり町）	☎（45）6555
	高田内科医院（錦町）	☎（38）3677
	緒方医院（相良村）	☎（35）0131
	堤病院付属九日町診療所小児科（人吉市）	☎（22）2251
5月12日（日）	古城クリニック（水上村）	☎（44）0321
	田中医院（錦町）	☎（38）0061
	やまむら医院（あさぎり町）	☎（45）0005
5月19日（日）	そのだ医院（湯前町）	☎（43）2063
	深水内科医院（錦町）	☎（38）3221
	たかはし小児科内科医院（人吉市）	☎（24）2222
5月26日（日）	宮原医院（多良木町）	☎（42）2082
	酒瀬川内科（錦町）	☎（38）0050
	人吉総合病院小児科（人吉市）	☎（22）2191

※都合により変更になる場合がありますので、受診される人は事前に当番医療機関にご確認ください。

人口・世帯の動き

（平成 25 年４月１日現在）

人口		前月比
世帯数（戸）	1,599	△５
人　口（人）	4,263	△11
男　性（人）	2,006	△７
女　性（人）	2,257	△４

各種相談日程

村で開催される各種相談の日程をお知らせします。

「こころの悩み相談」
期日：５月 16 日（木）
時間：午後１時 30 ～午後４時 30 分
場所：球磨村コミュニティセンター清流館
（問い合わせ）住民福祉課　☎（32）1112

「行政相談」
期日：５月 27 日（月）
時間：午前 10 時～正午
場所：球磨村コミュニティセンター清流館
（問い合わせ）総務企画課　☎（32）1111

行事予定　EVENT CALENDER　⑤月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3　憲法記念日	4　みどりの日
5　こどもの日	6　振替休日	7	8	9 **こども歯科検診・フッ素塗布** （午後指定時間～清流館）	10 **区長文書** （お知らせ版発行）	11
12 **球磨中体育大会** （10:00 ～球中）	13	14 **狂犬病予防注射** （14 日～ 17 日まで）	15	16 **３ヵ月児、６ヵ月児健診** （13:00 ～渡多） **こころの悩み相談** （13:30 ～ 16:30 清流館）	17	18
19 **急流と鍾乳洞の里まつり** （10:00 ～球泉洞）	20	21	22	23	24	25
26 **渡小運動会** （10:00 ～渡小） **一勝地小運動会** （10:00 ～一小）	27 **区長文書** （広報くまむら発行） **行政相談** （10:00 ～ 12:00 清流館）	28	29	30	31	

■各施設の略称
清流館：球磨村コミュニティセンター清流館　**渡多**：渡地区多目的集会施設　**神多**：神瀬地区多目的集会施設
やまなみ：石の交流館やまなみ　**かわせみ**：一勝地温泉かわせみ　**運公**：球磨村総合運動公園　**さんがうら**：田舎の体験交流館さんがうら
渡保：渡保育園　**こがね**：こがね保育園　**神保**：神瀬保育園　**渡小**：渡小学校　**一小**：一勝地小学校　**球中**：球磨中学校

2013.4.No.245

Smile

～笑顔で輝く球磨人～

「写真は瞬間を記録したものとして、ずっと生きていくもの」

vol.01

「15歳の頃に買った雑誌の付録に、組み立て式のカメラが付いていたのがきっかけです。昔、淋地区と向淋地区の渡し船の船頭をしていて、それで稼いだお金でカメラを買うことが楽しみでした」と笑顔で話す淋さん。カメラを始めて約60年間経った今でも、淋さんにとってカメラは、いつも自分の隣にある「大切なもの」となりました。

球磨村文化協会の写真サークルの代表を務める淋さんは、私たちの知らない球磨村の四季のいろんな表情を写真に収めています。

「自分たちが住んでいる村が、少しずつ変わっていく瞬間を写真に残すことが大切なことだと思います。一枚一枚の写真が、いろんな情報を持っていて、それらの写真が、いつどこで役に立つかはわからないけれど、瞬間を記録したものとして、ずっと生きていくのだと思います」

美しい瞬間、後に残したい風景、そんな魅力ある球磨村のいいところを追い求め、淋さんは今日もカメラのシャッターを切り続けます。

編集後記

▼広報担当者として3年目を迎えました。4月号からまた新たな気持ちと、広報くまむらをより良いものにし、たくさんの人から愛されるようにと思い、リニューアルしました。下手な文章で読みにくいとか、わかりづらいとか、読んでもらう皆さんにたくさん迷惑をかけることもあるかもしれませんが、2年間学んできたことを生かし、少しずつ、広報くまむらを素晴らしい一冊にできるように努力していきたいと思います▼球磨村の人を紹介していく、新たな企画として最後のページに「Smiile～笑顔で輝く球磨人」のコーナーをつくりました。何かに挑戦している人、毎日何かを頑張っている人、何かに一生懸命取り組んでいる人など、日々笑顔で輝いている球磨人を募集しています。推薦したい人がいましたら総務企画課企画広報係までご連絡ください。たくさんの素敵な球磨人の笑顔を、皆さんに紹介していけたらなと思っています。

（朗）

発行・編集／球磨村役場総務企画課
〒869-6401 熊本県球磨郡球磨村大字渡丙 1730 番地
TEL 0966(32)1111 FAX 0966(32)1230 ホームページ http://www.kumamura.com